

～臨床情報・検体の研究利用に関するお知らせ～

『研究課題名 間質性肺炎に対する BAL の有効性の検討』

研究機関名 東邦大学医療センター大森病院

研究責任者 呼吸器内科 職位・氏名 助教 三好 嗣臣

【試料・情報の利用目的】

取得した試料・情報は間質性肺炎に対する外科的肺生検の組織所見と気管支肺胞洗浄(BAL)所見を個別に比較し、BAL が反映する病理学的所見を明らかにすることを目的とした研究に利用します。

この研究で得られる成果は、予後の予測や治療効果の評価の向上につながります。

【他機関への提供】

他機関への提供は行いません。

【研究に用いられる試料・情報】

試料:手術で摘出した肺の病理組織

情報:病歴、診療の治療歴、予後、CT 画像パターン、生活歴や喫煙歴などの個人情報 等
研究に利用する情報は、患者さんのお名前、住所など、個人を特定できる情報は削除して管理します。また、今回の研究で得られた成果を、医学的な専門学会や専門雑誌等で報告することがありますが、個人を特定できる情報を報告・公開することはありません。

【試料・情報の利用または提供を開始する予定日】

2023年2月より利用を開始します。

【試料・情報の提供を行う機関の名称及びその長の氏名】

東邦大学医療センター大森病院 病院長 瓜田 純久

【試料・情報の取得方法】

対象者:2005年1月～2023年8月までに東邦大学医療センター大森病院 呼吸器センターにおいて、間質性肺炎に対して BAL と外科的肺生検を行った方

方法:診療録(カルテ)から抽出したデータを解析します。肺生検の病理組織所見を検討し評価します。

【研究組織】

代表施設名: 東邦大学医療センター大森病院

研究代表者: 呼吸器内科 三好 嗣臣 役職: 助教

【利用する者の範囲】

研究を実施する全ての共同研究機関の名称および研究責任者の指名を記載してください。

(研究機関が多く、列挙が困難な場合は「代表的な研究機関の名称および当該研究機関の研究責任者指名+利用者に関する属性」または「代表的な研究機関の HP サイト」)

【試料・情報の管理について責任を有する者の名称】

東邦大学医療センター大森病院

本研究に関してご質問のある方、試料や情報を研究に利用することを承諾されない方は、2026年12月8日までに(過去に採取した既存試料を利用する場合)下記へご連絡下さい。申し出のあった方の試料・情報は、利用を行いません。その場合でも、患者様に不利益になることはありません。

【連絡先および担当者】

東邦大学医療センター 大森病院 呼吸器内科

職位・氏名 助教 三好 嗣臣

電話 0337624151 内線 6555